

成人食物アレルギーの正確な診断と対応

研究代表者 谷口正実 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター 客員研究部長
研究分担者 福富友馬 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター
診断・治療薬開発研究室長
関谷潔史 国立病院機構相模原病院 アレルギー・呼吸器科 部長
上出庸介 国立病院機構相模原病院 呼吸器内科 医長
渡井健太郎 国立病院機構相模原病院 アレルギー科 医長

研究要旨：

背景

- 1) 小児のみならず成人においても食物アレルギーは、頻度の高い疾患であるが、専門施設でもその対応が難しい。
- 2) 成人の食物アレルギーに関する診断や対応に関する GL や有効なマニュアルは存在しない。

目的

成人食物アレルギーの各疾患に関する資料収集を行い、実臨床に有用な診療方針をまとめた書籍を作製する。

研究方法：

- 1) 成人の食物アレルギーに関する国内外の正確かつ詳細な資料を収集する。
- 2) 実臨床に有用な診療のノウハウをまとめた医師向け書籍を執筆する。

研究結果

- 1) 成人食物アレルギーの各疾患に関する国内外の資料を収集した。
- 2) 医師向け書籍「成人食物アレルギー Q and A」を作製した。

結論

実臨床で有用な成人食物アレルギーに関する書籍を作製し、出版した。この書籍はわが国で初めて成人の食物アレルギーに特化した詳細な書籍である。

A. 研究目的

背景

- 1) 小児のみならず成人においても食物アレルギーは、頻度の高い疾患であるが、専門施設でもその対応が難しい。小児食物アレルギーに関してはガイドラインや診療の

手引きなどが充実しており診療の均てん化が図られているが、成人領域に関しては知見が不十分でガイドラインの作製はできていない。

- 2) 成人の食物アレルギーはその病態が、小児と異なっており、かつ、多様性に富んでお

り、そのことがそれへの対応を難しくしている。

- 3) 成人の食物アレルギーに関する診断や対応に関する GL や有効なマニュアルは存在しない

目的

成人食物アレルギーの各疾患に関する資料収集を行い、実臨床に有用な診療方針をまとめた書籍を作製する。

B. 研究方法

- 1) 成人の食物アレルギーに関する国内外の正確かつ詳細な資料を収集する。
- 2) 実臨床に有用な診療のノウハウをまとめた医師向け書籍を執筆する。

(倫理面への配慮)
該当しない。

C. 研究結果

- 1) 成人食物アレルギーの各臨床亜型ごとに国内外の文献を収集した。
- 2) 医師向け書籍「臨床現場で直面する疑問に答える 成人食物アレルギー Q and A」を執筆し、2019年12月に日本医事新報社より出版した。

D. 考察

成人食物アレルギーは臨床亜型が多岐にわたり、その診断や診療には各論的な知識が要求される。この度、わが国で初めて成人食物アレルギーに特化した医師向け書籍を執筆した。本書籍は、実臨床で成人食物アレルギーの診療を行う医師にとって参照しやすい書籍になっている。

E. 結論

実臨床で有用な成人食物アレルギーに関する書籍を作製し、出版した。この書籍はわが国で初めて成人の食物アレルギーに特化した詳細な書籍である。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

福富友馬 著 「臨床現場で直面する疑問に答える 成人食物アレルギー Q and A」 日本医事新報社